

## 平成28年度新潟大学歯学部同窓会第1回理事会議事録

日時:平成28年5月28日(土)午後7時00分～8時35分 場所:歯学部大会議室  
出席者:有松、福島、佐々木、大島、成田、奥田、鮎川、田井、谷地田、小田、泉、小松、丹原、大墨、内藤(事務:堤、五十嵐)

1. 会長挨拶。役員紹介:有松会長から挨拶があった。女性初の6代目会長として、①女性と高齢者の増加に対応したサービス、②災害時などの縦と横の繋がりの強化、③独立した組織を基本とした大学と学部の連携の3つを強化ポイントとしてあげ、会員のニーズを拾い、時代にあった同窓会運営をしていきたいとの話があった。引き続き、各役員と事務職員(堤、五十嵐)の自己紹介を行った。

2. 平成28年度活動計画及び事業報告

【学術部】奥田理事より資料に基づき報告があった。

1)平成28年度歯学部同窓会総会・学術講演会の開催

日時:平成28年4月16日(土)17時10分～18時40分

会場:駅南貸会議室 KENTO Room A(PLAKA3)

講師:葭原 明弘 教授(口腔生命福祉学科・歯学科17期)

演題:「口腔の健康から健康長寿」

出席者:31名

2)平成28年度新潟大学歯学部同窓会学術セミナーの開催

・学術セミナーⅠ(講演)

演題:歯科における医療安全管理対策—事例から学ぶ医療事故の対応—

日時:平成28年5月15日(日)10:30-12:00

定員:50名

会場:講堂

講師:横林 敏夫 先生(歯学科2期)

受講料:4,000円

出席者数:36名(学術委員9名参加し計45名)

・学術セミナーⅡ(講演) 10月16日(日)10:30-12:00

「リハビリテーションの講演」

講師:山村 千絵 先生(新潟リハビリテーション大学学長・歯学科15期)

衛生士会にも案内出す

・学術セミナーⅢ(ハンズオン) 2月5日(日)9:30-12:30(3時間)

「ダイレクトクラウン」

3Mに段取り依頼 講師は日本歯科大新潟の菅原先生

受講者は30人確保する

3)第32回学術連絡会(平成28年)主管について

主管校:新潟大学歯学部同窓会

共催校:明海大学歯学部同窓会

日時:2016年(平成28年)8月20日(土)12:30-21:00

場所:ホテルラングウッド新潟(旧チサンホテル)(会議、懇親会)

内容:①ビジネスミーティング

②プレゼン「新潟大の企画のケーススタディ」自由討論

③日本歯科医学学会会長 住友雅人先生のご講演

④懇親会

【総務部】大島理事より報告があった。

・各同窓会会議の運営

【渉外部】内藤専務理事より資料に基づき報告があった。

1)歯学科6年生・口腔生命福祉学科4年生との交流会:同窓会説明会を兼ねて9月開催予定

2)準会員への援助支出:運動会(6,000円)、医歯学祭(70,000円)、SCRP(30,000円)への援助予定

3)卒業祝賀会・謝恩会への出席

4)卒業生への記念品

5)学生表彰

6)歯学科47期・口腔生命福祉学科10期ネームプレート作成

【広報・名簿部】内藤専務理事より資料に基づき報告があった。

1)同窓会誌第37号の編集・発行(平成29年3月発行予定)

- 2) 歯学部ニュース「同窓会だより」への原稿投稿
- 3) ホームページの更新
- 4) メールマガジンの配布
- 5) 同窓会名簿(28年度は増補版)の発行
- 6) 連絡先不明会員の調査の継続
- ※同窓会誌第36号の広告料回収完了(12社、24万円)

【福利厚生部】谷地田理事より資料に基づき報告があった。

- 1) 「同窓会のしおり」(平成27年度卒業生(歯学科46期、口腔生命福祉学科9期)向け発行済み(5月)・平成28年度卒業生向け発行準備)
- 2) 平成28年度総会後の懇親会の開催
- 3) 慶弔関係業務  
慶事: 佐藤 拓一 先生(歯学科19期) 新潟大学医学部保健学科教授就任 お祝い金3万円  
弔事: 呉本 時男 先生(歯学科11期) 平成28年5月4日逝去 弔電、生花
- 4) 歯学部ニュースの発送業務:平成27年度分の第2号の発送、決算。平成28年度分の購読案内の発送
- 5) 緊急時代診医相談窓口の運営:緊急時代診医登録(受諾)会員の更新・募集
- 6) 求人・求職支援事業の運営
- 7) 歯科医院継承支援事業の運営
- 8) クラス会連絡業務支援 10件(歯学科3期,5期,6期,7期,11期,13期,17期,21期,23期,25期)
- 9) 結婚式祝電サービス

【会計部】田井理事より資料に基づき報告があった。

- 1) 同窓会収支の管理:会計管理ファイルを主として行う
- 2) 自動口座振替システムの管理と拡張  
→長期未納会員を含む会費納入促進策(キャンペーン第2弾)2年目(最終年度)  
会費未納年数(金額)に応じ、定額割引および定額会費を導入する  
未納年数01~05年(5,000~25,000円) 5,000円引き(+現年度会費5,000円)  
同年数06~10年(30,000~50,000円) 10,000円引き(+現年度会費5,000円)  
同年数11~15年(55,000~75,000円) 50,000円(現年度会費5,000円を含む)  
同年数16~20年(80,000~100,000円) 60,000円(現年度会費5,000円を含む)  
同年数21~25年(105,000~125,000円) 70,000円(現年度会費5,000円を含む)  
同年数26年以上(130,000円~) 80,000円(現年度会費5,000円を含む)
- 3) 学生との交流会で会費の前納制度を説明、パンフレットを作成(広報部に依頼)、配布する
- 4) 新たな会費納入促進策の検討(口腔生命福祉学科の納入率アップ)

【女性会員支援部】有松会長より資料に基づき報告があった。

- 1) 第4回はびすまカフェ(準会員・臨床研修医支援部と合同開催)  
日時:7月17日(日)10時から12時  
場所:ときめいと  
内容:「笑いヨガ」講師:村山昭子先生  
はびすまカフェ予算 15,000円(講師お車代、講師謝礼、お茶代等)
- 2) 女性会員MLの運営  
・「なつかしの先生コーナー(年1回程度)」「はじめましてのコーナー(年1回程度)」「リレーエッセー(新設、女性会員で順番に)」
- 3) 女性会員支援部会の開催

【準会員・研修歯科医支援部】小松理事より資料に基づき報告があった。

- 1) 平成28年度研修歯科医支援塾開催(第7回)  
日時:平成28年5月26日(木) 17時30分~18時30分  
場所:アメニティモール内 セミナー室(昨年度とは場所が違います)  
演者候補者: 男性(小熊 崇泰先生 歯学科38期) 勤務医→開業医になられたばかりの先生  
女性(江口 香里先生 歯学科41期) 生体歯科補綴学分野(旧第2補綴科)  
お土産:「同窓会が行なっているサービスについて」のチラシ(在庫確認の必要あり)  
予算:20,000円(演者謝礼:5,000×2or3人=10,000or15,000円。参加者へのお茶代約5,000円)  
(参加者へのお茶:不必要または必要なら向かいのコンビニから購入150円×33人=4,950円)  
感謝状:製作し送る予定  
今後の展開について:塾開催後のアンケート結果は毎年概ね好評である。しかし、研修医はあわただしくしている時に進路を決定しなくてはならず、一番ほしいのは「ゆとり」という意見もある。このよ

うな人生の進路決定に参考になりうる会は、もう少し早い段階たとえば、学部の5年生くらいに行なう方が良いのではないかと考える。

2) 第4回はびすまカフェ開催(平成28年7月17日(日)) (女性会員支援部の項参照)

3) 準会員・臨床研修医支援部会の開催

【三役】内藤専務理事より資料に基づき報告があった。

1) 平成28年度歯学部同窓会総会の開催

総会、学術講演会 県支部総会 懇親会の開催

日時:平成28年4月16日(土)

会場: 駅南貸会議室 KENTO Room A (PLAKA3)

新潟県支部総会 15時～15時30分

同窓会総会 15時30分～17時

学術講演会 17時10分～18時40分

懇親会 19時～ (ぼんしゅ館 魚沼釜蔵 (CoCoLo 西館 1F))

2) 全歯懇(7/2(土)鹿児島大学当番校)、国歯協(7/3(日)鹿児島大学当番校) (鹿児島) への参加 (有松会長、佐々木副会長、内藤専務理事が出席予定)

3) 他大学同窓会設立周年記念事業等の参加

4) 三役会開催(4/26, 5/19)

### 3. 協議題

1) 新潟大学歯学部創立50周年記念行事(新潟日報「新潟大学歯学部50周年」特集への協力、お祝いについて、祝賀会でのスライドショーについて) : 有松会長および内藤専務理事より上記について資料提示と説明があり、同窓会として広告を掲載(2段1/4幅、掲載料10万円)すること、および祝い金として30万円の支出をすることについて理事会の承認を得た。スライドショーは会員より写真を募集しその写真などをもとに三役で編集する予定とした。このお知らせとお願いを6月3日の発送物に同封。

2) 支出削減のお願い(5～8%) : (理由) 納入率の低下に伴い収入が不安定であるため、支出での調整努力が求められるため(会計部より) : 名簿作製・発送を現在の3年に一度から5年に一度に延長する、あるいは名簿の有償化(これについては年会費の減額などの措置と合わせて行わなければ難しいとの意見あり)、発行費が多いので紙媒体を減らしWebで閲覧できるようにする、同窓会会議の回数減、などの素案が理事より発言された。いずれも実効性のある支出削減案であり、今後の同窓会会議でさらに議論を行っていくこととした。

3) 「準会員・臨床研修医支援部」から「準会員・研修歯科医支援部」への名称変更について : 実情の呼称に合わせ、同窓会における部の名称についても変更することについて提案・説明があり、承認された。

4) 「口腔生命福祉学科卒業生の集い2017」について : 福島理事より、現状において口腔生命福祉学科の卒業生が集う機会が少なく、母校および各学年間の結びつきを深めるきっかけとして10期生が卒業する来年に、上記の集いを企画・検討している旨の報告があった。今のところの予定としては2017年7月16日(日曜日)を予定しており、第一部は講演会・意見交換会を、第二部として懇親会を検討している旨の報告がなされた。今後も企画などについて卒業生主体で企画を進めていくとのことだが、同窓会としても発送業務やその他のサポートなどを積極的に行っていた方がいいとの意見が出され、異議は出なかった。

### 5) その他

クラス会発送業務は好評であり、それをきっかけに同窓会費の納入がなされた事例も紹介された。納入率をアップし収入を増やすことと支出を削減することは非常に重要であるが、同時に会員の利益となるサービスは積極的に行いそれには支出すべきとの意見があった。